

《 2022（第44回）全国選抜高校テニス大会 》

2022/3/21～

福岡市：博多の森テニス競技場

<男子団体戦>

- 1回戦 松商学園（長野）4-1 帯広北（北海道）
- 2回戦 岩手（岩手）3-2 松商学園（長野）

<女子団体戦>

- 1回戦 東葉（千葉）5-0 松本県ヶ丘（長野）
- 2回戦 松商学園（長野）5-0 東京学館浦安（千葉）
- 3回戦 松商学園（長野）3-1 仁愛女子（福井）
- 準々決勝 松商学園（長野）3-1 四日市商業（三重）
- 準決勝 松商学園（長野）3-2 浦和麗明（埼玉）

松商初の決勝へ 女子団体



テニス女子団体準決勝 初の決勝進出を決め、喜び合う松商学園の選手たち

高校選抜大会

全国選抜高校大会は24日、各地で行われ、テニスの女子団体は松商学園が準決勝で浦和麗明（埼玉）に3-2で競り勝ち、初の決勝進出を決めた。25日の決勝は野田学園（山口）と対戦する。

テニス

〔24日・博多の森テニス競技場〕
▽女子団体準決勝
松商学園 3-2 浦和麗明（埼玉）

激闘4時間半 巻き返し勝利

○…4時間半に及ぶ激闘を制した。テニス女子

団体準決勝で第5シードの松商学園は、第1シードの浦和麗明を破って初の決勝進出。山田監督は「よくやってくれた。頑張ってきたことが形になった」と話した。

主将の砂田が第1シングルスで勝ったものの、同時進行の第1ダブルスと第2シングルスを落とす展開。劣勢にも諦めず、1年生の吉田が第3シングルスを奪うと、第2ダブルスの小坂、飯沼組も続いた。1セット目を失い、後がなかったが、2セット目からは「攻めの姿勢でいけた」と小坂。2セットを連取した。

決勝の相手は第3シードの野田学園。砂田は「厳しい戦いになると思うけれど、目標の全国優勝へ、良いところを出し切りたい」と力を込めた。

<男子シングルス>

- 予選：1回戦 原 爽叶（長野：松商学園）棄権 塩崎凱世（静岡：静岡市立）
- 予選：2回戦 小林大空飛（福岡：折尾愛真）8-5 原 爽叶（長野：松商学園）

<女子シングルス>

- 予選：1回戦 町田莉良（長野：松本県ヶ丘）8-3 前田絢香（北海道：北星学園）
- 予選：2回戦 寺田絵里花（神奈川：法政二）8-0 町田莉良（長野：松本県ヶ丘）